

大阪市立



市岡東中学校

所在地 〒552-0002 港区市岡元町3丁目2番18号

TEL 06-6582-8580

FAX 06-6582-0529

校長名 鍋谷 賀都緒 (なべたに かつお)



学校の紹介・校長メッセージ

本校は昭和49年の独立開校以来、「知・徳・体」の調和を重んじ、生徒一人ひとりの成長を支える教育を積み重ねてきました。この伝統を礎に、今年度は生徒たちが予測困難な社会を力強く生き抜くための「自立」を支える、新たな教育活動を本格始動させます。

今年度は、企業と連携した探究学習や非認知能力の向上に重点を置いた教育を推進します。全普通教室への大型モニターの順次設置や、全生徒が活用できるスタディサプリなどのICTツールを駆使し、自ら問いを立て解決する「学びの質」を深めてまいります。

新たに設置したスペシャルサポートルーム(いちひが

ピースルーム)では、一人ひとりの状況に寄り添った学習支援と居場所づくりを徹底し、誰もが安心して「学校が楽しい」と思える環境を整え、確かな成長を支えます。

私たち教職員もまた、「飽くなき自己研鑽で失敗を恐れず挑戦し、生徒と共に高め合う」存在でありたいと考えています。一人ひとりの心に深く寄り添う「厳しくも温かい指導」を通じ、生徒が「市岡東中学校でよかった」と心から思える学校づくりに全力を尽くします。

新入生の皆さん、そして保護者・地域の皆さま、新しく進化する市岡東中学校で、共に学び、未来への一歩を踏み出しましょう。

学校理念(使命)

- 安心・安全な学校
- 学力・体力の向上
- 人権尊重の精神
- ・信頼の土台づくり
- ・挑戦を恐れない姿勢
- ・子どもたちの可能性を信じること

教育目標

- よく聴き、よく見つめ、よく考えて正しく判断できる生徒になろう。
- 協力し、自主的にものごとにとりくみ、やりぬく生徒になろう。
- 心身ともに健康な、たくましい生徒になろう。

運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

(年度目標アンケートにおける)

- 「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を89.0%以上にする。
- 「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を76.0%以上にする。
- 「保護者との間にスマートフォン等(インターネットを通じたゲーム・動画・SNS等の利用(パソコンや携帯電話・タブレット端末を含む))を利用するときのルールはありますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を70.0%以上にする。

- 年度末の校内調査において、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させる。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

(年度目標アンケートにおける)

- 「総合的な学習の時間や各教科等において、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を80.0%以上にする。
- 「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは

好きですか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を82.0%以上にする。

- 「規則正しい生活(「朝食を毎日食べること」「毎日、同じ時間くらいの時刻に寝て、同じくらいの時刻に起きること」)が大切だと思う。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を90.0%以上にする。

- 大阪市英語力調査におけるCEFR A1レベル(英検3級)相当以上の英語力を有する中学3年生の割合を65%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

(年度目標アンケートにおける)

- 「学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ、表現する取組をしていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を82.0%以上にする。
- 「学習者用端末を活用して、自分の考えや意見を伝えたり、友だちと共有したり比べたりしていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を91.0%以上にする。
- 「インターネットや生成AI、SNS等を活用する時に、情報の確かさを確認し、悪口やいじめにつながる内容を扱わないよう注意していますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を96.0%以上にする。

●令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状

平均正答率(%)		平均IRTスコア
国語	数学	理科
52	54	534

【成果と課題】

平均正答率でみると、全国と比較して国語は-2.3ポイント、数学は5.7ポイント、理科はIRTスコアで31ポイント上回った。無回答率は、国語は2.0ポイント、数学は3.7ポイント下回っており、最後まであきらめず取り組んでいることがうかがえる。

- ・国語は思考力、判断力、表現力を問う問題において正答率が高く、複雑な情報を処理し論理的に考察する応用力に強みがある。また物語文における人物像をとらえる記述力が高く、文章全体と部分との関係に注意しながら登場人物の設定を正確にとらえることができています。
- ・数学は基礎知識を問う分野で高い正答率が確認された。また「数と式」の領域および証明問題において論理的説明力があり、目的に応じて式を変形し成り立つ理由を記述する能力が高い。
- ・理科は5段階のうち上位2段階の生徒の割合が全国平均を大

きく上回っている。「粒子」を柱とする領域の「思考・判断・表現」が高く、化学変化の理解とそれを原子や分子のモデルで適切に表現する能力が優れている。また「生命」を柱とする領域の問題では「知識・技能」の正答率が非常に高く、学習指導要領の領域を超えた知識の活用に強みがある。

【今後に向けて】

- ・国語：相手意識と表現の工夫を強化する指導、文章構造の分析と論理的な根拠記述の徹底
- ・数学：論理的な考察力と反例を提示する記述力の強化、確率の基礎概念の確実な定着
- ・理科：エネルギー領域の知識の応用と結果予測の強化、地球領域において地層の構造と水との関連付け

これらの課題について学習者用端末も活用し、「個別最適化学び」においては一人ひとりの状況に応じて学習内容を調節し、「協同的な学び」においては多様な他者と共に取り組む学びを、一体的に充実させていく。

●令和7年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から明らかになった現状

項目	握力(kg)	上体起こし(回数)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回数)	20mシャトルラン(回数)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点
男子	29.30	23.31	40.00	50.37	92.42	7.83	187.28	22.69	40.91
女子	24.84	19.76	40.67	43.28	55.53	9.08	162.73	12.89	45.88

【成果と課題】

男子は握力、シャトルラン、50m走、ハンドボール投げで全国平均を上回った。女子は握力、シャトルラン、ハンドボール投げで全国平均を上回った。体力合計点では男女ともに全国平均にもう一歩であった。

【今後に向けて】

- ・保健体育の授業で、男女ともに柔軟性を高め、体力を向

上させるために授業の開始時にランニング、体操、筋力トレーニングを取り入れている。種目により全国平均を超える成果が出ているが、授業内での運動量の増加や強度を工夫する必要がある。

- ・基本的な生活習慣が身につけており、朝食欠食率は低く早寝早起きの家庭が多い。保健体育や家庭科の授業でも食生活、睡眠、栄養の大切さ等、必要な知識を習得させている。

主な学校生活のようす



▲通常授業



▲修学旅行



▲体育大会



▲文化発表会

●卒業後の主な進路【過去3年間】

卒業生 令和5年度107名、令和6年度99名、令和7年度114名

進路先の人数は過去3年間の累計で表示

国公立高校等

旭、阿倍野(4)、生野(4)、泉尾工(7)、市岡(13)、今宮、今宮工、大手前(2)、桜和(4)、OBF(4)、鹿児島県立古仁屋、春日丘、教育センター附属、京都府乙訓、柴島(2)、工芸(2)、高津(4)、港南造形(2)、咲くやこの花(8)、桜宮(2)、清水谷(6)、住吉(2)、成城(6)、泉陽、大正白稜、中央(2)、鶴見商業、天王寺(4)、難波支援、西野田工、農芸、汎愛(2)、阪南、東(6)、東淀川(2)、東淀工(3)、日根野、福井、藤井寺、布施北(3)、港(12)、都島工(5)、桃谷、守口東、八尾、山田、夕陽丘(3)、淀商(3)、緑風冠

私立高校等

あべの翔学、上宮(11)、追手門学院大手前(5)、近江、大阪、大阪偕星(9)、大阪学院大(10)、大阪学芸(5)、大阪国際(2)、大産大附(4)、大阪女学院、大阪信愛学院、大阪成蹊女子(3)、大阪電通大、大阪桐蔭、大阪立命館、大谷、香ヶ丘リベルテ、関西大学第一(2)、関西大学北陽(3)、近大附(6)、金蘭会(5)、興國(10)、高知、金光藤蔭(5)、彩星工科、四條畷学園、四天王寺(2)、四天王寺東、常翔学園(8)、城南学園、昇陽(7)、清風(2)、清明学院、青凌、宣真(4)、宗徳学園、大商大堺、大体大浪商(3)、智辯学園、天理、東海大熊本星翔、同志社香里、東洋大姫路、浪速(8)、羽衣、花巻東、阪南大、東大阪大柏原、東大阪大敬愛、プール(2)、福岡第一、報徳学園、箕面自由学園、明浄(4)、明星、桃山学院(3)、夕陽丘学園(2)、立命館宇治

専修学校等

飛鳥未来、飛鳥未来さずな、飛鳥未来さばう、ECCコンピュータ、英風(2)、おおぞら高等学院(4)、近畿大阪、しんあい高等学院、第一学院、天王寺学館(2)、東朋、東朋学園(2)、ベネッセ高等学院、ルネサンス大阪(2)、その他

学校名等の後ろの()内は2名以上の進学者等の人数を表示しています。